

第4代議長 久保田 龍平 議員 副議長 秋田 稔 議員に決定

平成20年5月臨時会は、5月19日に開催され、正副議長の選挙が行われるなど議会の構成が変更されました。また、「袋井市議会の議員の定数を定める条例」や、「平成20年度袋井市老人保健特別会計補正予算」などを審議しました。

【就任のごあいさつ】



議長
久保田 龍平



副議長
秋田 稔

この度、議員皆様のご支持により、第4代袋井市議会議長及び副議長の要職に就くこととなりました。市民に対して信頼される議会をめざして、頑張ってまいります。

今年度は、袋井駅南地区の整備事業、にぎわい新都心まちづくり事業、工業地域の開発、掛川との新病院の建設など大きな事業が具体的な形となって進んでいきます。

そのような大事な時期でありますので、行政、議会がこれまでも増して真剣に取り組んでいかなければなりません。

そのためには、議会と行政が両輪のごとお互いに事業を推進していくことが大切だと考えています。

今後とも、市民のみなさまのご指導とご協力をお願い申し上げます。

議決した議案

補正予算の議決

- 補正予算について可決をしました。
- 平成20年度袋井市老人保健特別会計補正予算(第1号)

専決処分の承認

- 市長が専決処分をした次の3件について承認をしました。
- 平成19年度袋井市一般会計補正予算(第6号)
- 袋井市税条例の一部改正
- 袋井市都市計画税条例の一部改正

市長が専決処分をした次の件について報告を受けました。

- ・ 消防施設の管理瑕疵(かし)に起因して発生した自動車破損事故に係る損害賠償の額の決定及び和解

監査委員の選任同意

議会選出の監査委員の選任について同意をしました。

- ・ 永田 勝美 議員

専決処分って何?

議会が議決すべき事件を、議会を行う暇(いとま)がないときなどに、市長が議会の議決を待たずに処分することを行います。この処分を行った場合、市長は次の議会で報告し、承認を求めることとなります。

討論

(会派より)

袋井市税条例の一部改正について

【反対する】「日本共産党」

今回の市税条例の一部改正は、年金からの天引き方式が住民税にも適用されるというもので問題があり、賛成できない。住民税は、原則として給料からの特別徴収であるが、普通徴収を選択する余地がわずかならある。

月額一万五千元以上の年金受給者からは、有無をいわせず強制的に特別徴収される。選択の余地があるべきではないか。この徴収方法は徴収する側の論理にたつたもので、納税者に配慮されたものとは思えないのでこの専決処分は認められない。

議員の定数が22人に決定

議会改革の一環として議論してきた議員の定数削減について2議案が上程され、質疑・討論を経て議員定数を22人とする議案が起立多数により可決されました。

この議案を可決したため、定数を24人とするもう一つの議案は審議されませんでした。

先の平成20年3月定例会では、議員定数22人と23人とする2議案が上程され両案とも否決となっておりました。

提案理由